

**令和元年度
新成人アンケート結果報告書**

**令和2年2月
恵那市**

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

現在、恵那市をはじめとする地方都市においては、人口減少・少子高齢化の進展という大きな課題に直面しています。この課題を克服するため、人口減少に歯止めをかける取組を積極的に進めていく必要があります。

そこで、今後の恵那市のまちづくりを進める上で、今回、新成人となる方を対象に、働き方や結婚観について意識・希望を伺うため「新成人アンケート」を実施しました。

(2) 調査対象者

令和2年1月12日（日）開催の恵那市成人式の対象者（611人）

(3) 調査方法

成人式開催案内にアンケートを同封し、成人式当日に持参してもらい、回収した。

(4) 回収結果

対象者数 (a)	回答者数 (b)	回答率 (b/a)
611人	263人	43.0%

(5) 留意点

ア 計算方法について

割合については小数点第2位を四捨五入したため、比率の合計が100%とならない場合があります。

イ 集計対象 (n) について

各質問で集計に用いたサンプル数は「n」で表します。

2. 回答者について

問1：性別（n=263）

成人式の対象者 611 人に対して、出席者は 479 人。出席者 479 人のうち 263 人（54.9%）から回答を得ました。回答者の男女比率はほぼ同数です。

（単位：人、%）

	人数			割合	
	対象者数	出席者数	回答者数	回答者の男女比率	出席者に占める回答率
男	315	254	134	51.0	52.8
女	296	225	129	49.0	57.3
計	611	479	263	100.0	54.9

問2：現在どこに住んでいますか（n=263）

6割（59.7%）は市内に、4割（39.9%）は市外に居住しています。

（単位：人、%）

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
市内	76	81	157	56.7	62.8	59.7
市外	57	48	105	42.5	37.2	39.9
無回答	1	0	1	0.7	0.0	0.4
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問3：学生ですか、働いていますか（n=263）

6割（61.2%）は学生、4割（37.3%）は働いています。男女での差はほとんどありません。

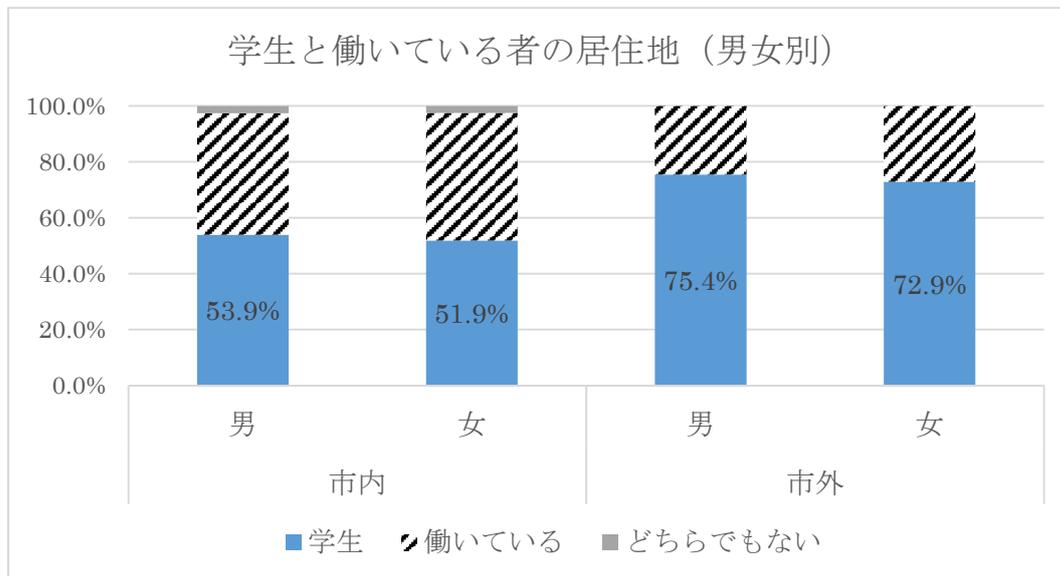
（単位：人、%）

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
学生	84	77	161	62.7	59.7	61.2
働いている	48	50	98	35.8	38.8	37.3
どちらでもない	2	2	4	1.5	1.6	1.5
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問2×問3：学生と働いている者の居住地（n=262、無回答1を除く。）

市内に居住している学生（52.9%）と働いている者（44.6%）の比率はほぼ同数ですが、市外に居住している者は4人に3人（74.3%）が学生です。

また、男女での差はほとんどありません。



(単位：人、%)

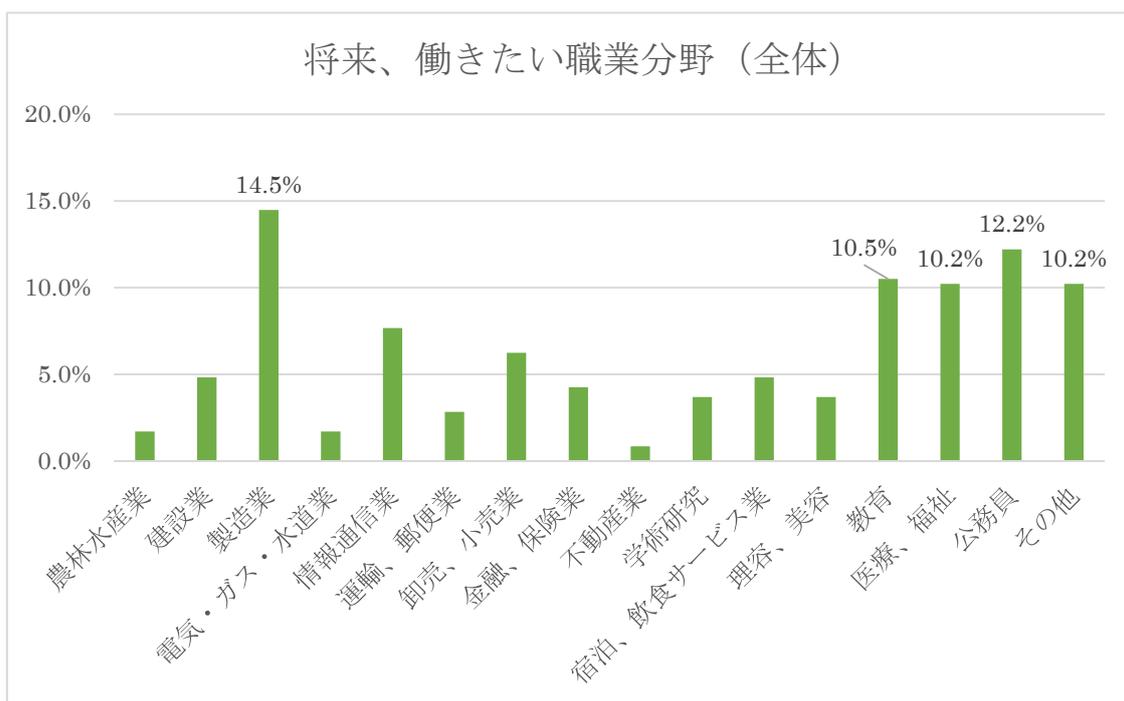
	人数						割合					
	市内			市外			市内			市外		
	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
学 生	41	42	83	43	35	78	53.9	51.9	52.9	75.4	72.9	74.3
働いてい る	33	37	70	14	13	27	43.4	45.7	44.6	24.6	27.1	25.7
どちらで もない	2	2	4	0	0	0	2.6	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0
計	76	81	157	57	48	105	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3. 働き方について

問4：将来、どのような分野で働きたいですか【3つまで選択可】(n=263)

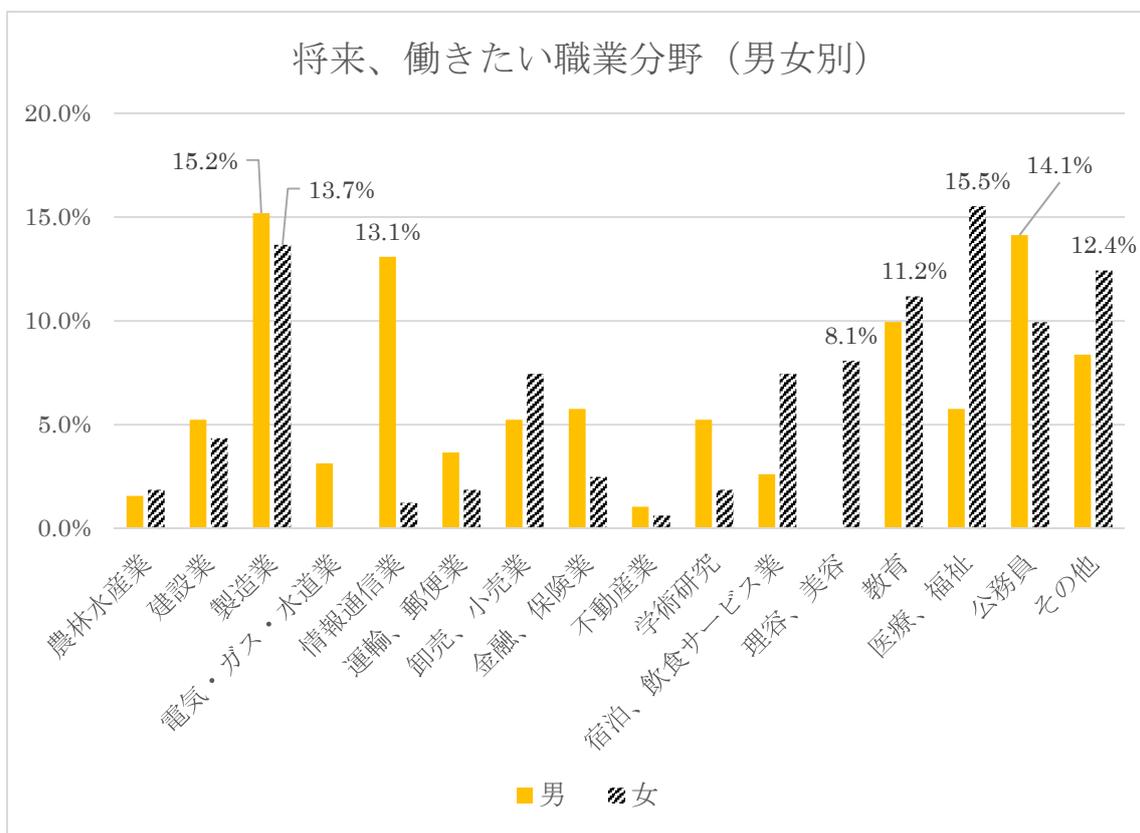
働きたい職業分野は、全体では「製造業（14.5%）」と回答した方の割合が最も高く、続いて「公務員（12.2%）」、「教育（10.5%）」の順となりました。

「その他」の中には、ブライダル、アパレル、クリエイター、芸能、スポーツ、外交、自動車整備などがありました。



男性では、「製造業（15.2%）」、「公務員（14.1%）」、「情報通信業（13.1%）」の順となったのに対し、女性では、「医療、福祉（15.5%）」、「製造業（13.7%）」、「その他（12.4%）」、「教育（11.2%）」の順となり、それぞれ異なる結果が出ました。

男女比較では、「情報通信業（13.1%）」において男性の割合が高く、「医療、福祉（15.5%）」と「理容、美容（8.1%）」において女性の割合が高くなりました。



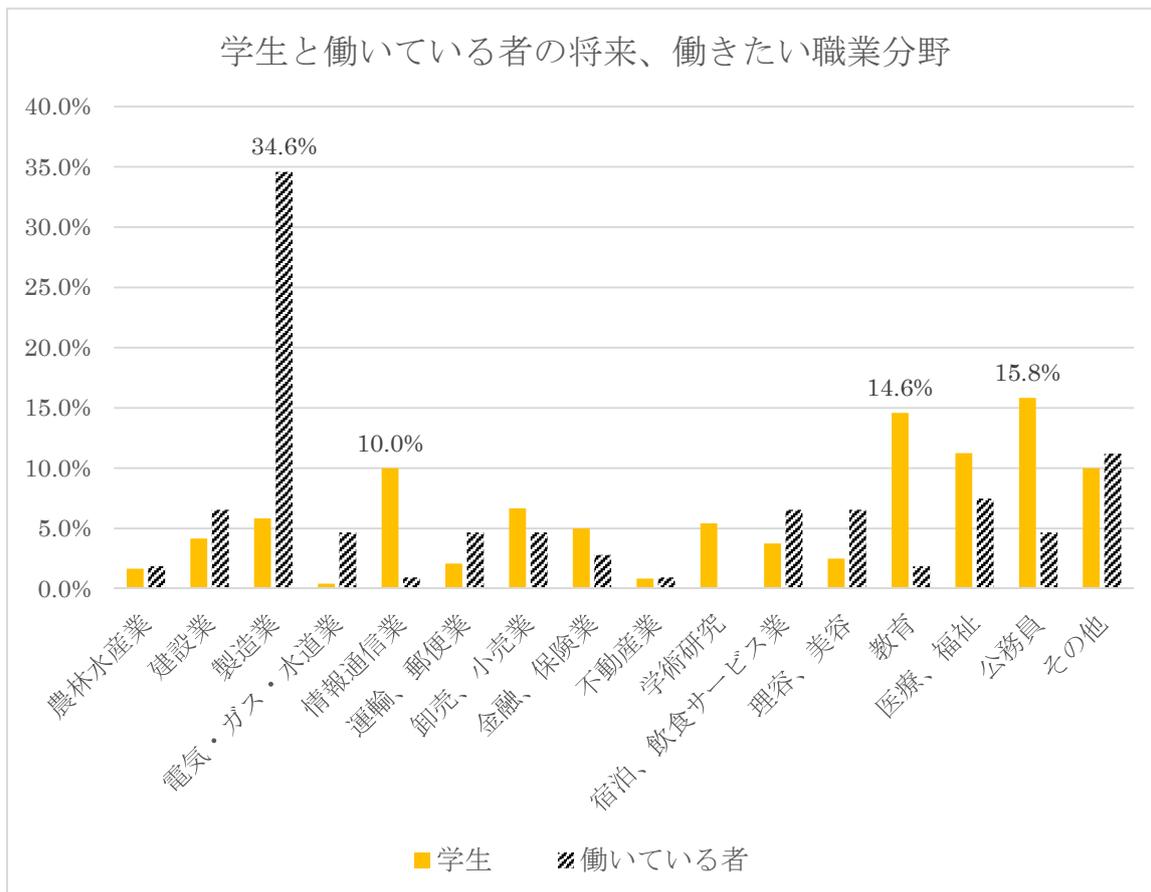
(単位：人、%)

		選択数			割合		
		男	女	全体	男	女	全体
1	農林水産業	3	3	6	1.6	1.9	1.7
2	建設業	10	7	17	5.2	4.3	4.8
3	製造業	29	22	51	15.2	13.7	14.5
4	電気・ガス・水道業	6	0	6	3.1	0.0	1.7
5	情報通信業	25	2	27	13.1	1.2	7.7
6	運輸、郵便業	7	3	10	3.7	1.9	2.8
7	卸売、小売業	10	12	22	5.2	7.5	6.3
8	金融、保険業	11	4	15	5.8	2.5	4.3
9	不動産業	2	1	3	1.0	0.6	0.9
10	学術研究	10	3	13	5.2	1.9	3.7
11	宿泊、飲食サービス業	5	12	17	2.6	7.5	4.8
12	理容、美容	0	13	13	0.0	8.1	3.7
13	教育	19	18	37	9.9	11.2	10.5
14	医療、福祉	11	25	36	5.8	15.5	10.2
15	公務員	27	16	43	14.1	9.9	12.2
16	その他	16	20	36	8.4	12.4	10.2
	計	191	161	352	100.0	100.0	100.0

問3×問4：学生と働いている者が働きたい職業分野【3つまで選択可】

(n=259、学生でも働いてもない4人を除く。)

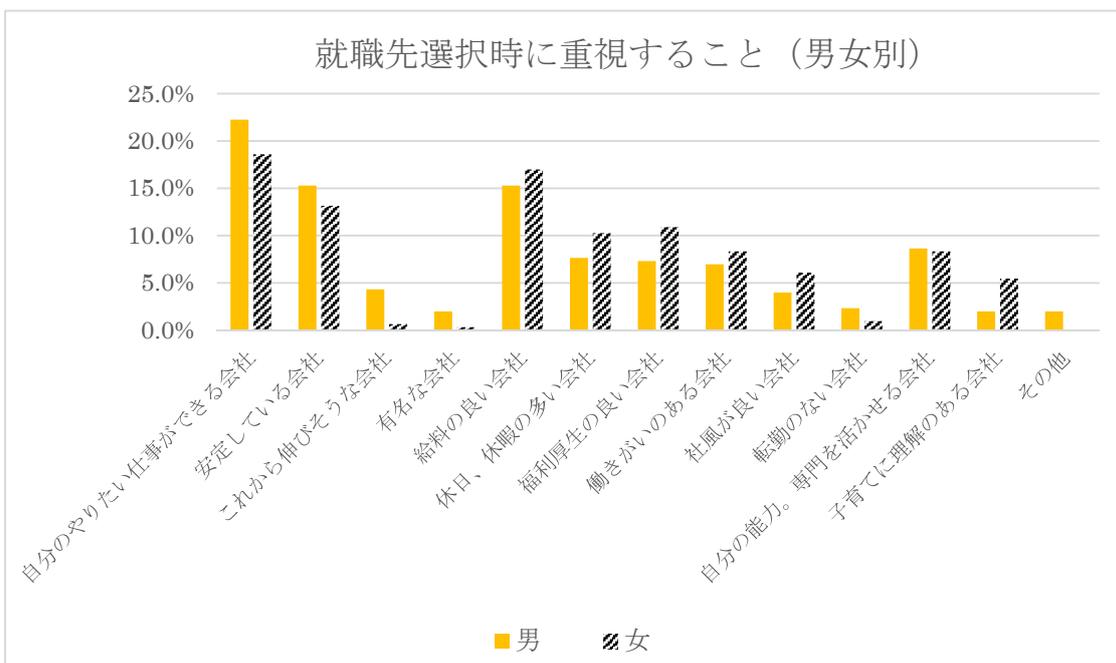
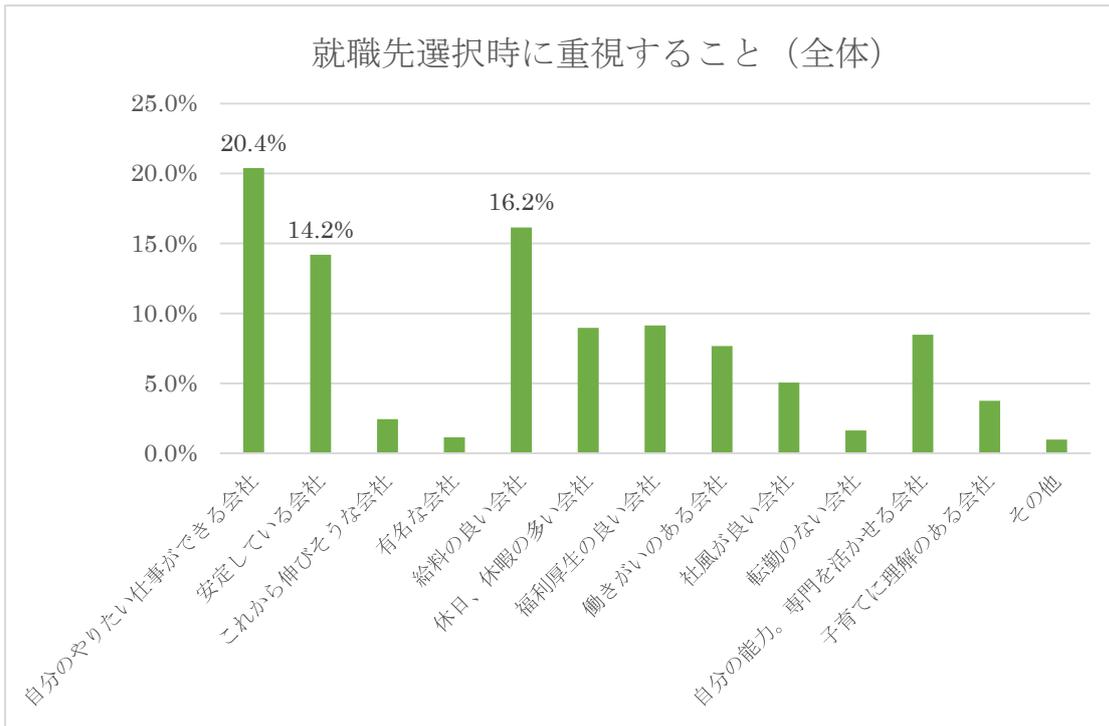
学生と働いている者との比較では、「公務員」、「教育」、「情報通信業」において学生の割合が高く、「製造業」において働いている者の割合が高くなりました。



問5：あなたが就職先を選ぶ際に重視することは何ですか【3つまで選択可】

(n=263)

就職先を選ぶ際に重視することは、全体では「自分のやりたい仕事ができる会社 (20.4%)」と回答した方の割合が最も高く、続いて「給料の良い会社 (16.2%)」、「安定している会社 (14.2%)」の順となりました。男女別でも同様な結果となりました。



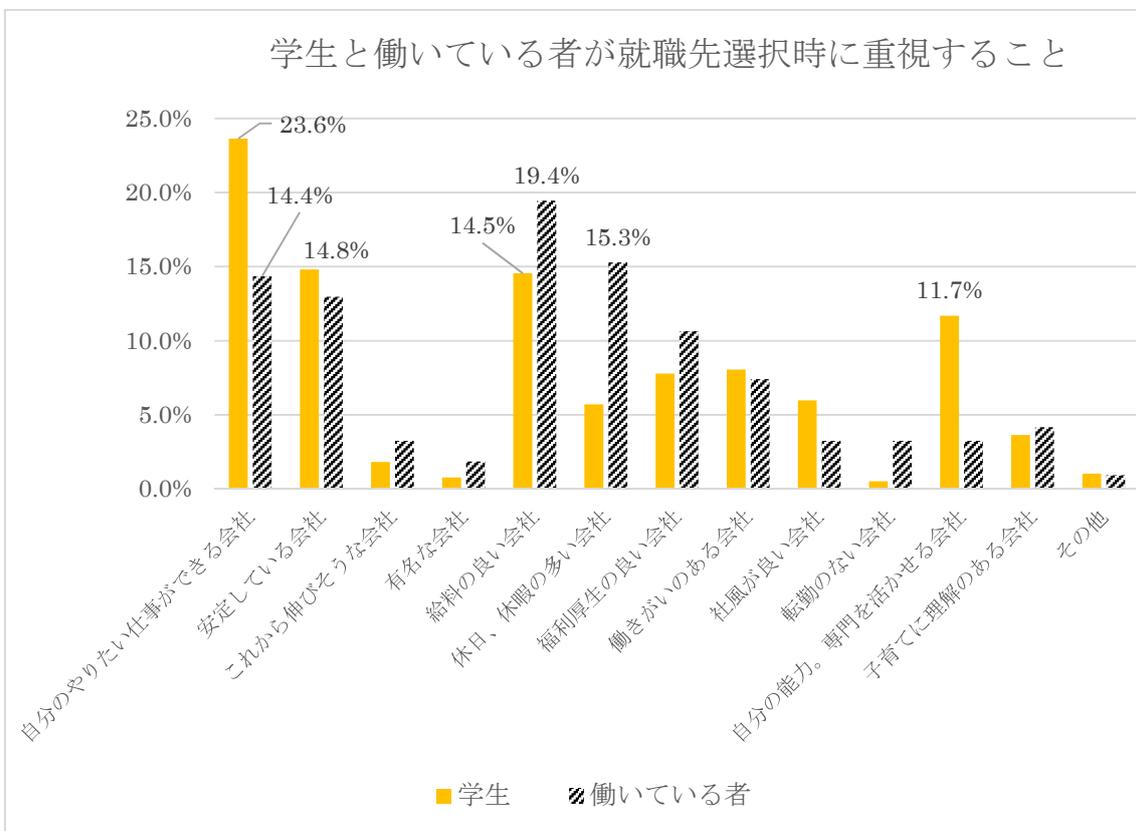
(単位：人、%)

		選択数			割合		
		男	女	全体	男	女	全体
1	自分のやりたい仕事ができる会社	67	58	125	22.3	18.6	20.4
2	安定している会社	46	41	87	15.3	13.1	14.2
3	これから伸びそうな会社	13	2	15	4.3	0.6	2.4
4	有名な会社	6	1	7	2.0	0.3	1.1
5	給料の良い会社	46	53	99	15.3	17.0	16.2
6	休日、休暇の多い会社	23	32	55	7.6	10.3	9.0
7	福利厚生の良い会社	22	34	56	7.3	10.9	9.1
8	働きがいのある会社	21	26	47	7.0	8.3	7.7
9	社風が良い会社	12	19	31	4.0	6.1	5.1
10	転勤のない会社	7	3	10	2.3	1.0	1.6
11	自分の能力・専門を活かせる会社	26	26	52	8.6	8.3	8.5
12	子育てに理解のある会社	6	17	23	2.0	5.4	3.8
13	その他	6	0	6	2.0	0.0	1.0
	計	301	312	613	100.0	100.0	100.0

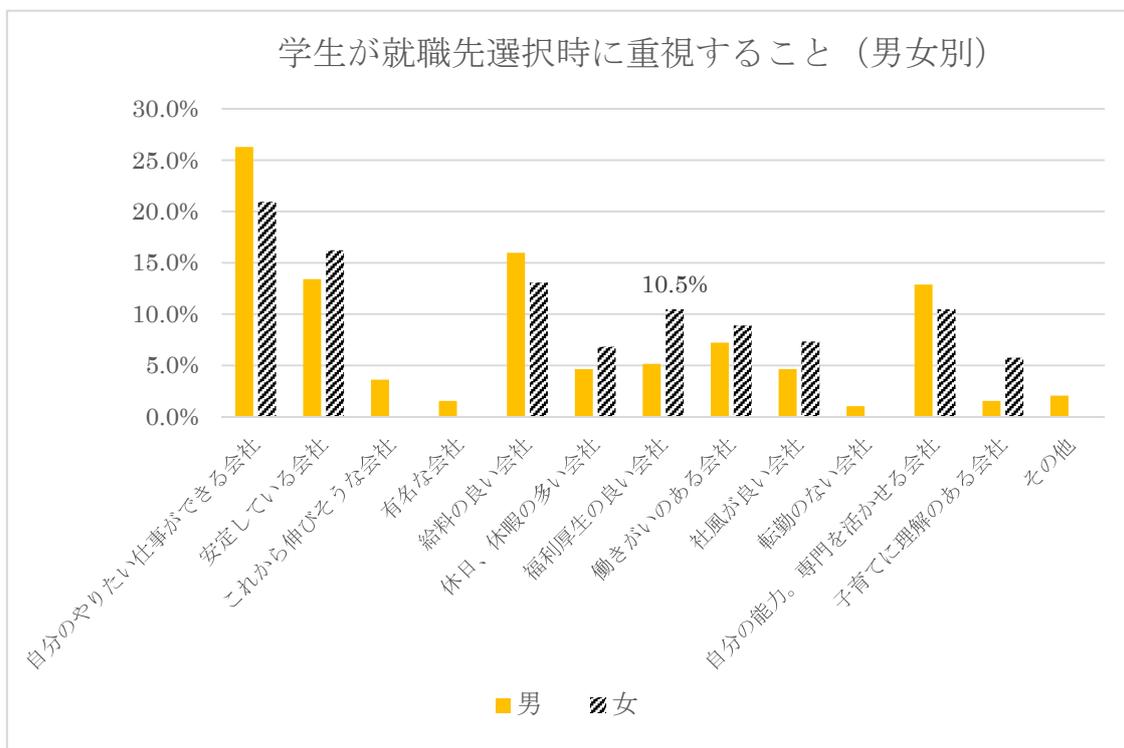
問3×問5：学生と働いている者が就職先を選ぶ際に重視すること【3つまで選択可】
(n=259、学生でも働いていない4人を除く。)

就職先を選ぶ際に重視することは、学生では、「自分のやりたい仕事ができる会社 (23.6%)」、「安定している会社 (14.8%)」、「給料の良い会社 (14.5%)」の順となったのに対し、働いている者では、「給料の良い会社 (19.4%)」、「休日、休暇の多い会社 (15.3%)」、「自分のやりたい仕事ができる会社 (14.4%)」の順となり、それぞれ異なる結果が出ました。

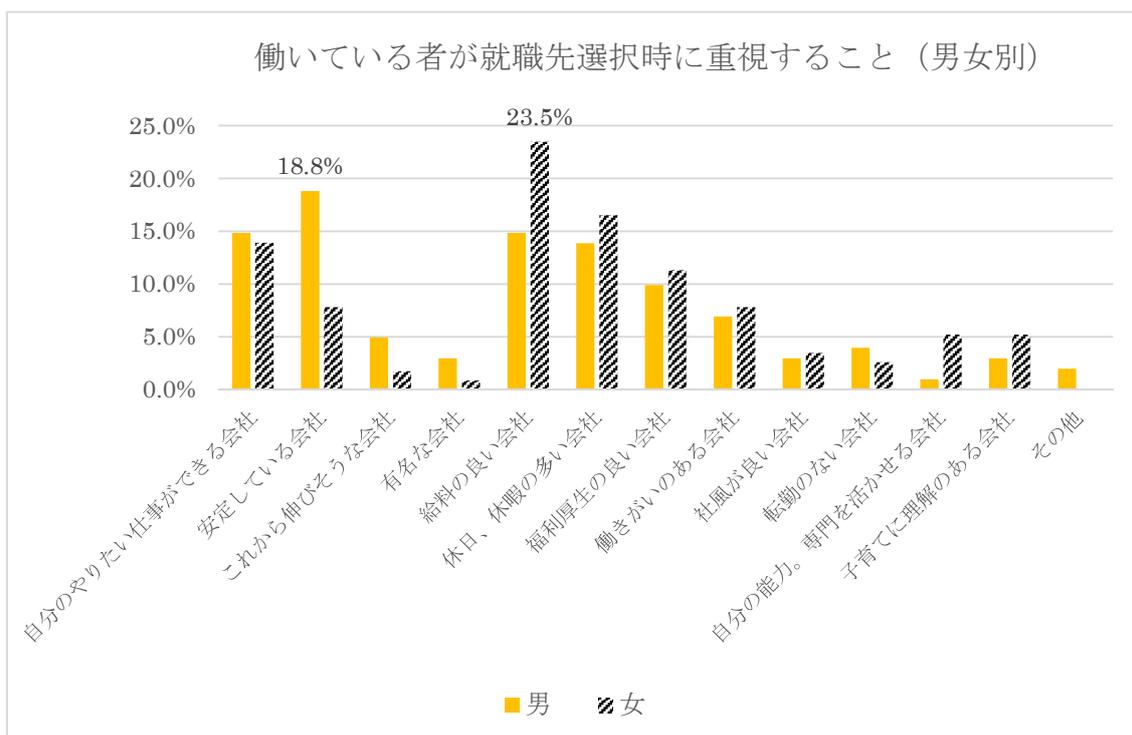
学生と働いている者との比較では、「自分のやりたい仕事ができる会社 (23.6%)」と「自分の能力・専門を活かせる会社 (11.7%)」において学生の割合が高く、「休日、休暇の多い会社 (15.3%)」において働いている者の割合が高くなりました。



学生の男女比較では、「福利厚生の良い会社（10.5%）」において女性の割合が高くなりました。



働いている者の男女比較では、「安定している会社（18.8%）」において男性の割合が高く、「給料の良い会社（23.5%）」において女性の割合が高くなりました。



(単位：%)

		学生			働いている者			計		
		男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
1	自分のやりたい仕事 ができる会社	26.3	20.9	23.6	14.9	13.9	14.4	22.4	18.3	20.3
2	安定している会社	13.4	16.2	14.8	18.8	7.8	13.0	15.3	13.1	14.1
3	これから伸びそうな 会社	3.6	0.0	1.8	5.0	1.7	3.2	4.1	0.7	2.3
4	有名な会社	1.5	0.0	0.8	3.0	0.9	1.9	2.0	0.3	1.2
5	給料の良い会社	16.0	13.1	14.5	14.9	23.5	19.4	15.6	17.0	16.3
6	休日、休暇の多い会 社	4.6	6.8	5.7	13.9	16.5	15.3	7.8	10.5	9.2
7	福利厚生の良い会社	5.2	10.5	7.8	9.9	11.3	10.6	6.8	10.8	8.8
8	働きがいのある会社	7.2	8.9	8.1	6.9	7.8	7.4	7.1	8.5	7.8
9	社風が良い会社	4.6	7.3	6.0	3.0	3.5	3.2	4.1	5.9	5.0
10	転勤のない会社	1.0	0.0	0.5	4.0	2.6	3.2	2.0	1.0	1.5
11	自分の能力・専門を 活かせる会社	12.9	10.5	11.7	1.0	5.2	3.2	8.8	8.5	8.7
12	子育てに理解のある 会社	1.5	5.8	3.6	3.0	5.2	4.2	2.0	5.6	3.8
13	その他	2.1	0.0	1.0	2.0	0.0	0.9	2.0	0.0	1.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問6：どのような働き方を希望しますか (n=263)

希望する働き方は、全体では「こだわらない (35.4%)」と回答した方の割合が最も高く、続いて「在宅勤務やフレックスタイム制度など、場所や時間にしばられない勤務(27.0%)」、「会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務(23.6%)」の順となり、意見が分かれました。

男女比較では、「こだわらない (40.3%)」において男性の割合が高く、「会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務 (27.1%)」において女性の割合が高くなりました。

(単位：人、%)

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務	27	35	62	20.1	27.1	23.6
在宅勤務やフレックスタイム制度など、場所や時間にしばられない勤務	37	34	71	27.6	26.4	27.0
こだわらない	54	39	93	40.3	30.2	35.4
わからない	9	17	26	6.7	13.2	9.9
無回答	7	4	11	5.2	3.1	4.2
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問3×問6：学生と働いている者の希望する働き方

(n=259、学生でも働いてもない4人を除く。)

学生の希望する働き方は、全体と同じ傾向ですが、「こだわらない(38.5%)」、「在宅勤務やフレックスタイム制度など、場所や時間にしばられない勤務(28.0%)」、「会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務(20.5%)」とそれぞれの項目間で差が広がりました(10%前後)。

一方で、働いている者は、それぞれの項目間の差は縮まり、上位3項目はほぼ同数となりました。

男女比較では、全体と同じ傾向ですが、学生では「こだわらない(46.4%)」が男性においてより高く、「会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務(26.0%)」が女性においてより高くなりました。

(単位：%)

	学生			働いている者			計		
	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
会社や工場などの決められた場所、決められた時間で勤務	15.5	26.0	20.5	29.2	28.0	28.6	20.5	26.8	23.6
在宅勤務やフレックスタイム制度など、場所や時間にしばられない勤務	26.2	29.9	28.0	29.2	22.0	25.5	27.3	26.8	27.0
こだわらない	46.4	29.9	38.5	29.2	32.0	30.6	40.2	30.7	35.5
わからない	9.5	14.3	11.8	2.1	10.0	6.1	6.8	12.6	9.7
無回答	2.4	0.0	1.2	10.4	8.0	9.2	5.3	3.1	4.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問7：将来、どこで働きたいですか (n=263)

働きたい場所は、全体では「国内の地方都市 (30.8%)」と回答した方の割合が最も高く、続いて「こだわらない (27.4%)」、「国内の大都市 (16.7%)」の順となりました。この中で、恵那市内を選んだ回答は全体の 13.3%ありました。

(単位：人、%)

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
国内の大都市	22	22	44	16.4	17.1	16.7
国内の地方都市	38	43	81	28.4	33.3	30.8
ア 恵那市内	14	21	35	10.4	16.3	13.3
イ 恵那市外	24	22	46	17.9	17.1	17.5
海外	7	4	11	5.2	3.1	4.2
こだわらない	41	31	72	30.6	24.0	27.4
わからない	15	21	36	11.2	16.3	13.7
無回答	11	8	19	8.2	6.2	7.2
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問3×問7：学生と働いている者の将来働きたい場所（n=259、学生でも働いてもらえない4人を除く。）

学生と働いている者との比較では、「国内の地方都市（34.2%）」において学生の割合が高く、「国内の大都市（20.9%）」において働いている者の割合が高くなりました。

学生では、「国内の地方都市（38.9%）」において男性の割合が高く、「国内の大都市（20.8%）」において女性の割合が高くなりました。

働いている者では、学生とは逆に「国内の大都市（28.3%）」において男性の割合が高く、「国内の地方都市（40.0%）」において女性の割合が高くなりました。

(単位：%)

	学生			働いている者			計		
	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
国内の大都市	6.9	20.8	14.1	28.3	12.0	20.9	16.7	17.3	17.0
国内の地方都市	38.9	29.9	34.2	16.7	40.0	27.3	28.8	33.9	31.3
ア 恵那市内	15.3	11.7	13.4	5.0	24.0	13.6	10.6	16.5	13.5
イ 恵那市外	23.6	18.2	20.8	11.7	16.0	13.6	18.2	17.3	17.8
海外	4.2	2.6	3.4	5.0	4.0	4.5	4.5	3.1	3.9
こだわらない	29.2	26.0	27.5	31.7	22.0	27.3	30.3	24.4	27.4
わからない	15.3	16.9	16.1	6.7	12.0	9.1	11.4	15.0	13.1
無回答	5.6	3.9	4.7	11.7	10.0	10.9	8.3	6.3	7.3
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問8：問7で「2.国内の地方都市（ア恵那市内）」以外と答えた方にお聞きます。あなたはいずれ恵那市に戻りたいと思いますか（n=228）

いずれ恵那市に戻りたいかの問いに対しては、「無回答（40.8%）」と回答した方の割合が最も高く、続いて「分からない（36.8%）」となり、8割（77.6%）の方はまだ答えを持っていませんでした。

(単位：人、%)

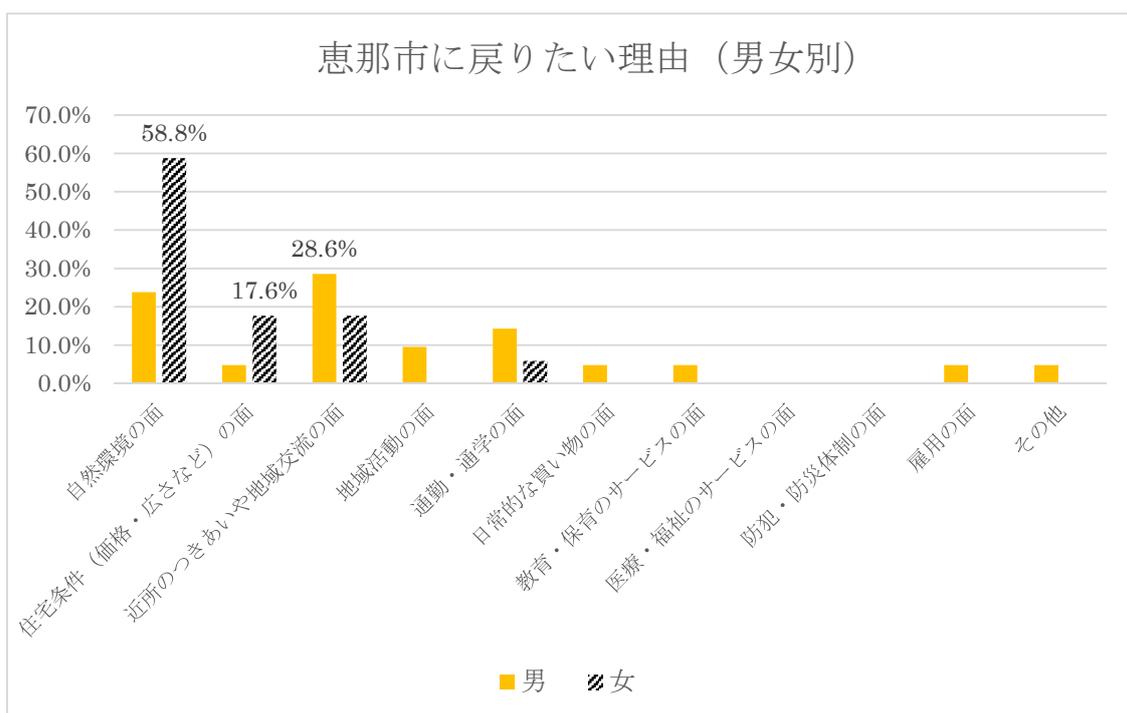
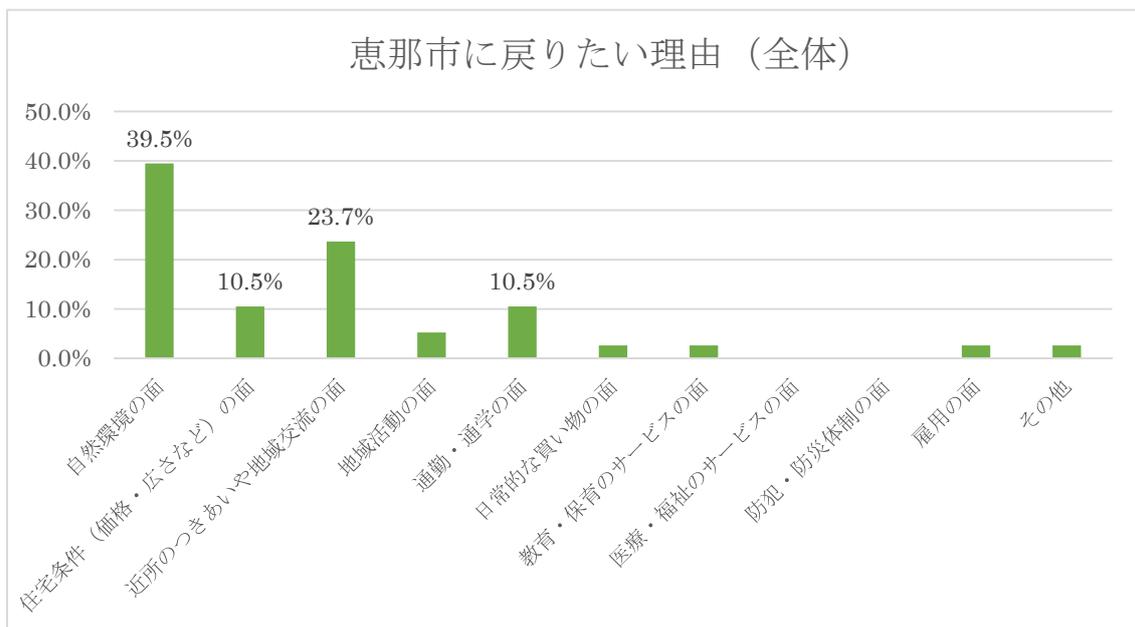
	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
はい	11	10	21	9.2	9.3	9.2
いいえ	13	17	30	10.8	15.7	13.2
わからない	47	37	84	39.2	34.3	36.8
無回答	49	44	93	40.8	40.7	40.8
計	120	108	228	100.0	100.0	100.0

問9：問8の回答の理由を教えてください【3つまで選択】

「はい」と回答 (n=21：男11、女10)

恵那市に戻りたいと回答した方の理由は、「自然環境の面(39.5%)」、「近所のつきあいや地域交流の面(23.7%)」、「住宅条件の面(10.5%)」、「通勤・通学の面(10.5%)」の順となりました。

男女比較では、「近所のつきあいや地域交流の面」において男性の割合が高く、「自然環境の面(58.8%)」と「住宅条件の面(17.6%)」において女性の割合が高くなりました。



(単位：人、%)

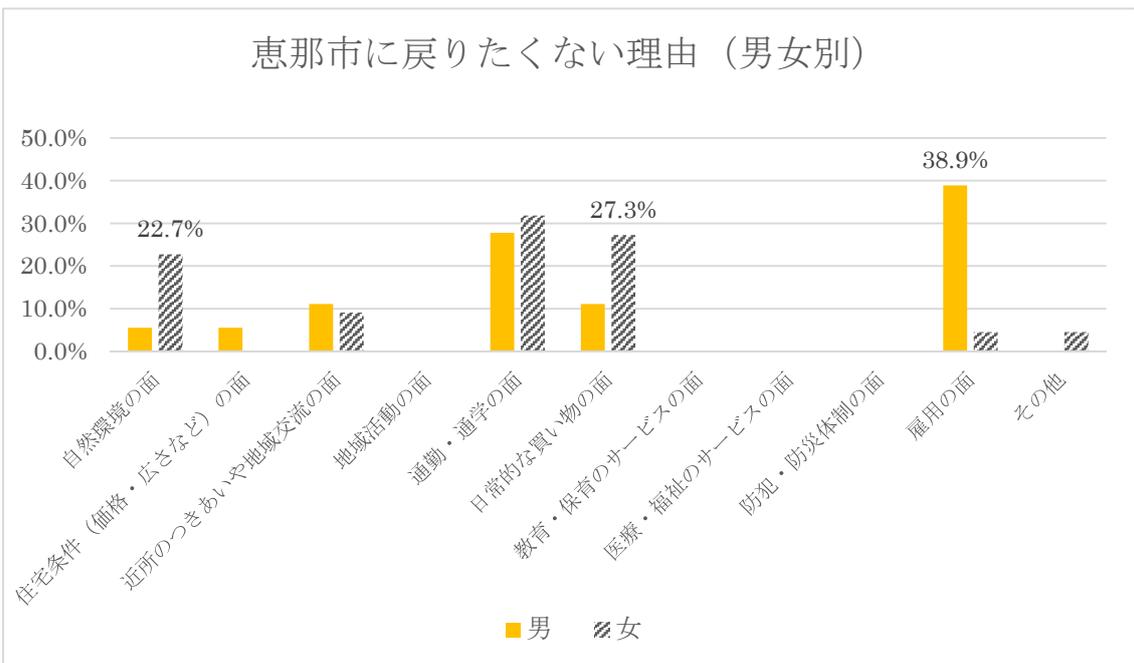
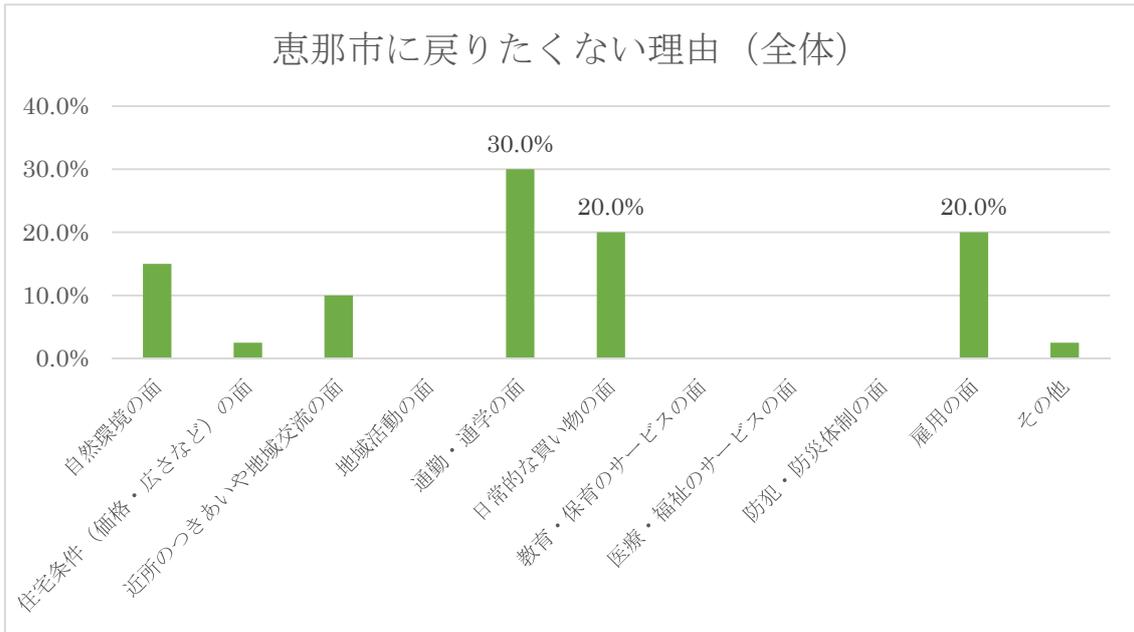
		選択数			割合		
		男	女	全体	男	女	全体
1	自然環境の面	5	10	15	23.8	58.8	39.5
2	住宅条件（価格・広さなど）の面	1	3	4	4.8	17.6	10.5
3	近所のつきあいや地域交流の面	6	3	9	28.6	17.6	23.7
4	地域活動の面	2	0	2	9.5	0.0	5.3
5	通勤・通学の面	3	1	4	14.3	5.9	10.5
6	日常的な買い物の面	1	0	1	4.8	0.0	2.6
7	教育・保育のサービスの面	1	0	1	4.8	0.0	2.6
8	医療・福祉のサービスの面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
9	防犯・防災体制の面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
10	雇用の面	1	0	1	4.8	0.0	2.6
11	その他	1	0	1	4.8	0.0	2.6
	計	21	17	38	100.0	100.0	100.0

問9：問8の回答の理由を教えてください【3つまで選択】

「いいえ」と回答 (n=30：男13、女17)

恵那市に戻りたくない理由は、「通勤・通学の面 (30.0%)」、「日常的な買い物の面 (20.0%)」、「雇用の面 (20.0%)」の順となりました。

男女比較では、「雇用の面 (38.9%)」において男性の割合が高く、「自然環境の面 (22.7%)」と「日常的な買い物の面 (27.3%)」において女性の割合が高くなりました。



(単位：人、%)

		人数			割合		
		男	女	全体	男	女	全体
1	自然環境の面	1	5	6	5.6	22.7	15.0
2	住宅条件（価格・広さなど）の面	1	0	1	5.6	0.0	2.5
3	近所のつきあいや地域交流の面	2	2	4	11.1	9.1	10.0
4	地域活動の面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
5	通勤・通学の面	5	7	12	27.8	31.8	30.0
6	日常的な買い物の面	2	6	8	11.1	27.3	20.0
7	教育・保育のサービスの面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
8	医療・福祉のサービスの面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
9	防犯・防災体制の面	0	0	0	0.0	0.0	0.0
10	雇用の面	7	1	8	38.9	4.5	20.0
11	その他	0	1	1	0.0	4.5	2.5
	計	18	22	40	100.0	100.0	100.0

4. 結婚観について

問 10：将来、結婚したいと思いますか (n=263)

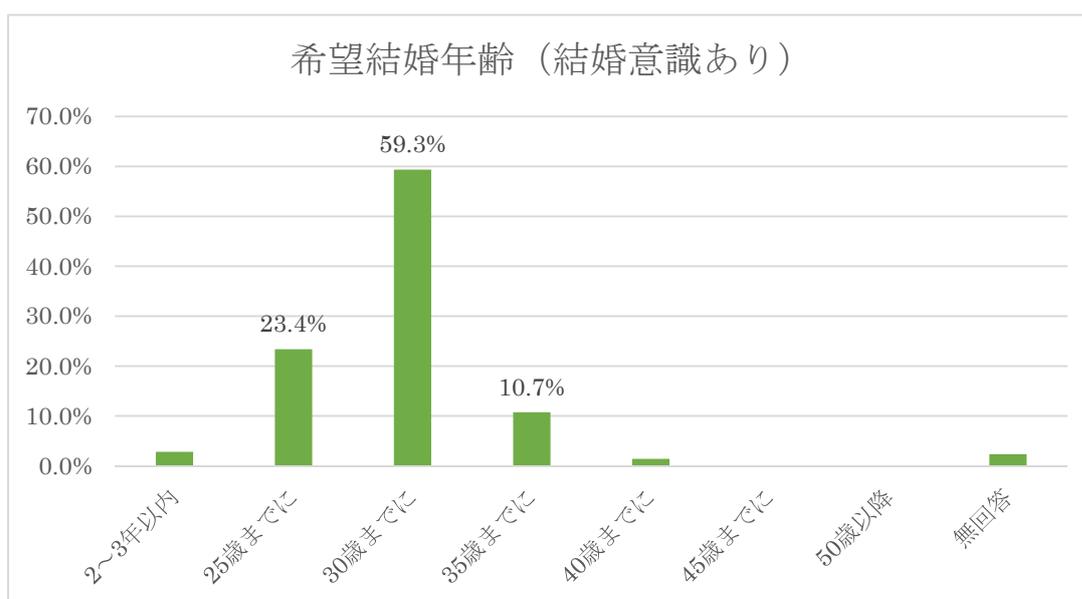
回答者のうち、8割(81.4%)は結婚意思を有しており、1割(11.8%)は結婚意思を有していませんでした。

(単位：人、%)

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
結婚したい	109	105	214	81.3	81.4	81.4
結婚したくない	14	17	31	10.4	13.2	11.8
すでに結婚している	0	1	1	0.0	0.8	0.4
無回答	11	6	17	8.2	4.7	6.5
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問 11：問 10 で「1. 結婚したい」と答えた方にお聞きします。将来、何歳までに結婚したいですか (n=214)

結婚希望年齢は、「30歳までに(59.3%)」と回答した方の割合が最も高く、続いて「25歳までに(23.4%)」、「35歳までに(10.7%)」の順となりました。

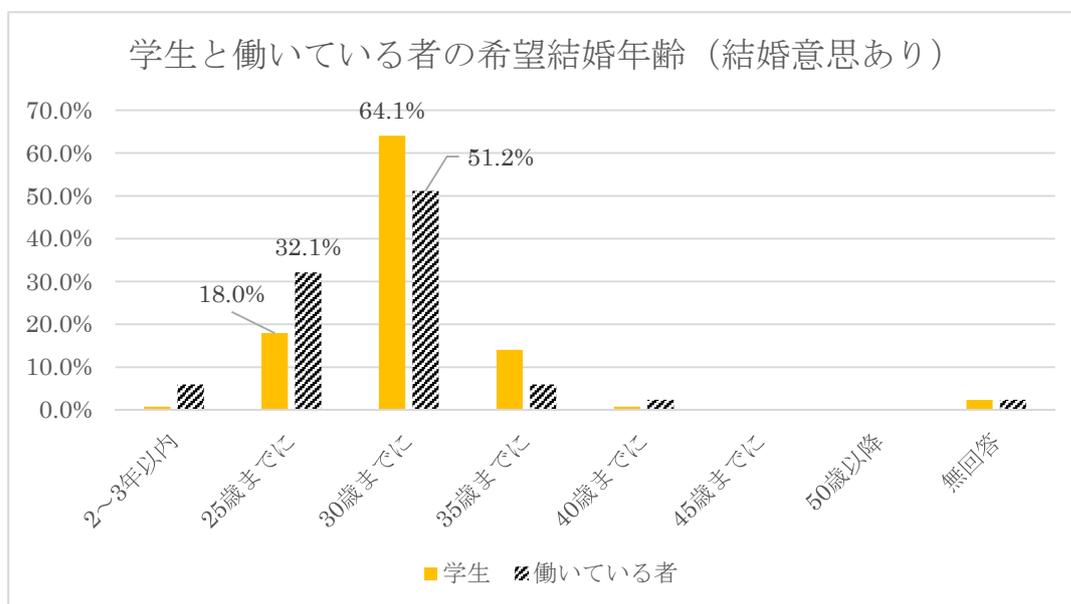


(単位：人、%)

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
2～3年以内	1	5	6	0.9	4.8	2.8
25歳までに	25	25	50	22.9	23.8	23.4
30歳までに	64	63	127	58.7	60.0	59.3
35歳までに	14	9	23	12.8	8.6	10.7
40歳までに	3	0	3	2.8	0.0	1.4
45歳までに	0	0	0	0.0	0.0	0.0
50歳以降	0	0	0	0.0	0.0	0.0
無回答	2	3	5	1.8	2.9	2.3
計	109	105	214	100.0	100.0	100.0

問3×問11：学生と働いている者の希望結婚年齢（n=212、学生でも働いていない2人除く）

働いている者は、学生より「25歳までに」の割合が高くなる一方で、「30歳までに」の割合は低くなり、学生よりも希望結婚年齢が低くなる傾向がみられます。

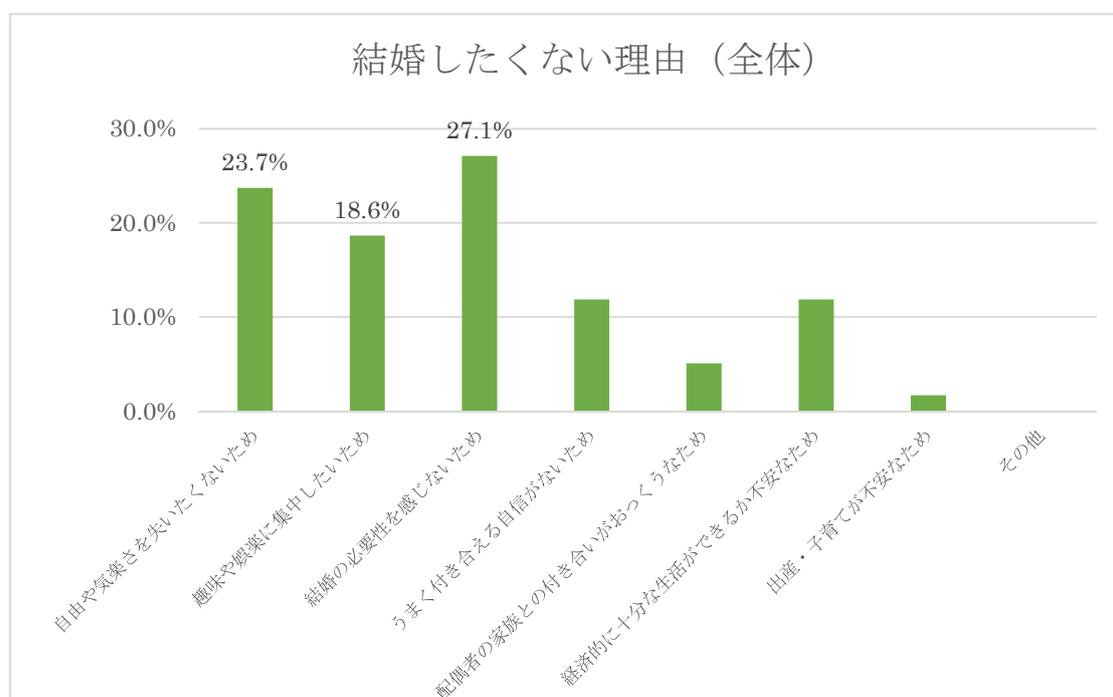


(単位：%)

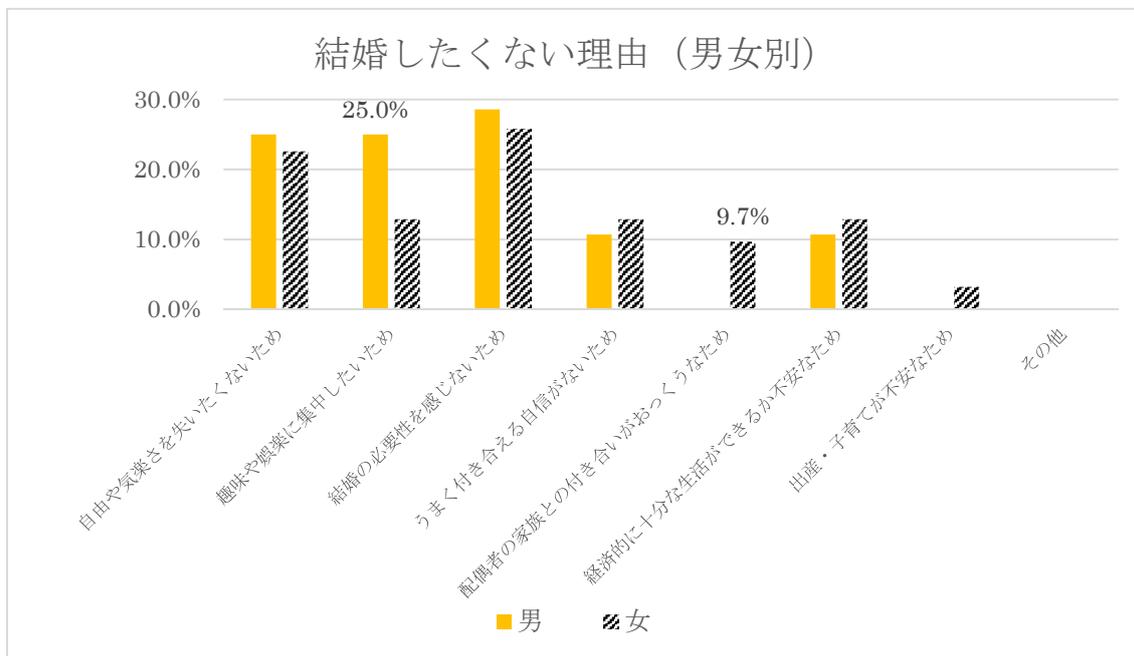
	学生			働いている者			計		
	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
2～3年以内	0.0	1.7	0.8	2.4	9.3	6.0	0.9	4.9	2.8
25歳までに	17.6	18.3	18.0	31.7	32.6	32.1	22.9	24.3	23.6
30歳までに	63.2	65.0	64.1	51.2	51.2	51.2	58.7	59.2	59.0
35歳までに	16.2	11.7	14.1	7.3	4.7	6.0	12.8	8.7	10.8
40歳までに	1.5	0.0	0.8	4.9	0.0	2.4	2.8	0.0	1.4
45歳までに	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50歳以降	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.5	3.3	2.3	2.4	2.3	2.4	1.8	2.9	2.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問12：問10で「2. 結婚したくない」と答えた方にお聞きします。その理由を教えてください【3つまで選択可】(n=31)

結婚したくない理由は、「結婚の必要性を感じないため(27.1%)」、「自由や気楽さを失いたくないため(23.7%)」、「趣味や娯楽に集中したいため(18.6%)」の順となりました。



男女比較では、「趣味や娯楽に集中したいため（25.0%）」において男性の割合が高く、「配偶者の家族との付き合いがおっくうなため（9.7%）」において女性の割合が高くなりました。

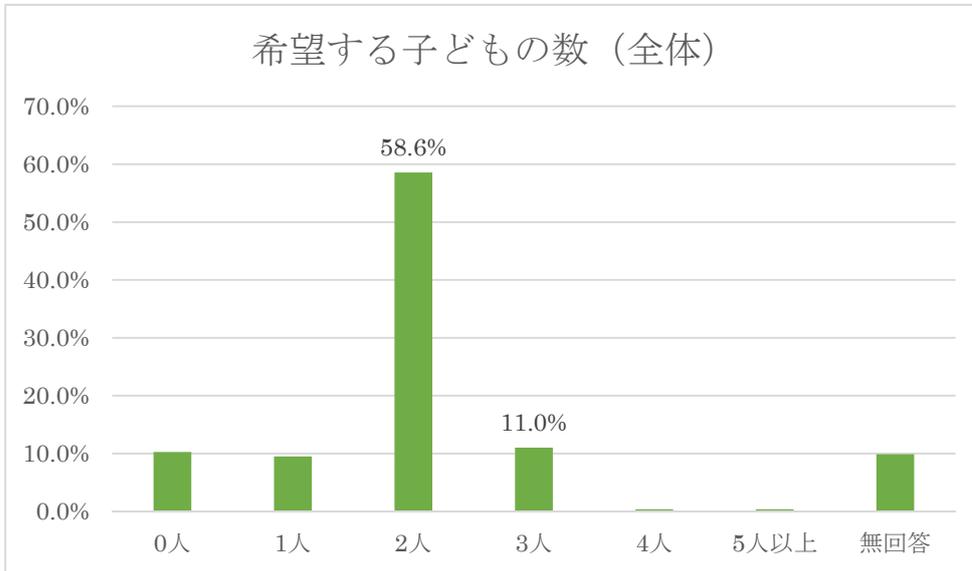


(単位：人、%)

	理由	選択数			割合		
		男	女	全体	男	女	全体
1	自由や気楽さを失いたくないため	7	7	14	25.0	22.6	23.7
2	趣味や娯楽に集中したいため	7	4	11	25.0	12.9	18.6
3	結婚の必要性を感じないため	8	8	16	28.6	25.8	27.1
4	うまく付き合える自信がないため	3	4	7	10.7	12.9	11.9
5	配偶者の家族との付き合いがおっくうなため	0	3	3	0.0	9.7	5.1
6	経済的に十分な生活ができるか不安なため	3	4	7	10.7	12.9	11.9
7	出産・子育てが不安なため	0	1	1	0.0	3.2	1.7
8	その他	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	計	28	31	59	100.0	100.0	100.0

問 13：子どもは何人ほしいですか（n=263）

希望する子どもの数は、全体では「2人（58.6%）」と回答した方の割合が最も高く、平均希望子ども数は1.81人（無回答を除く。）となりました。



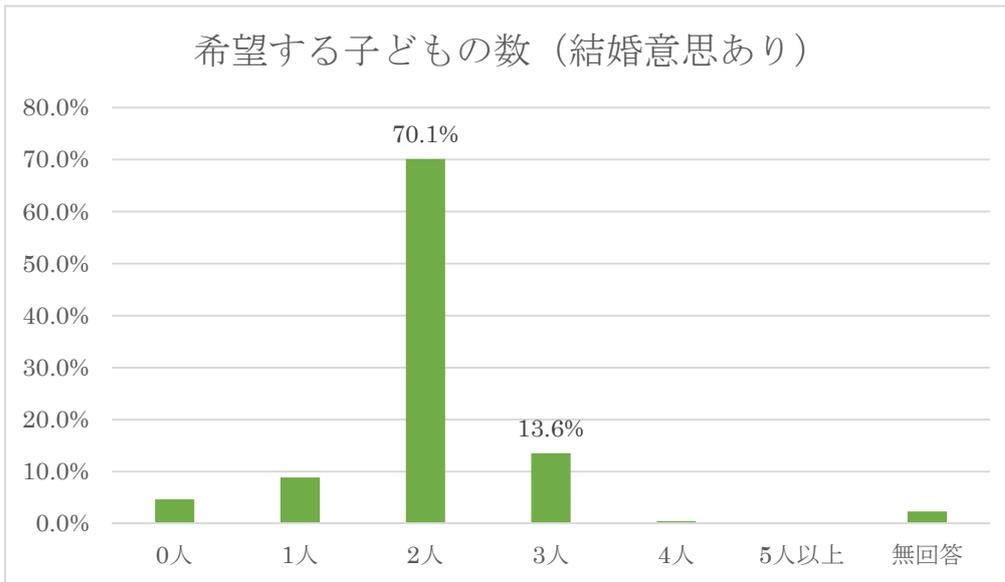
（単位：人、%）

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
0人	12	15	27	9.0	11.6	10.3
1人	14	11	25	10.4	8.5	9.5
2人	76	78	154	56.7	60.5	58.6
3人	13	16	29	9.7	12.4	11.0
4人	0	1	1	0.0	0.8	0.4
5人以上	1	0	1	0.7	0.0	0.4
無回答	18	8	26	13.4	6.2	9.9
計	134	129	263	100.0	100.0	100.0

問 10×問 13：結婚意思を有する未婚者の希望する子どもの数（n=214）

結婚意思を有する者に限定すると、「2人」を希望する方の割合がさらに高くなりました（全体 58.6%⇒結婚意思有 70.1%）。

男女別でも、「男（56.7%⇒67.9%）」、「女（60.5%⇒72.4%）」とそれぞれ10%以上高くなり、平均希望子ども数も1.96人と増えました。



(単位：人、%)

	人数			割合		
	男	女	全体	男	女	全体
0人	6	4	10	5.5	3.8	4.7
1人	12	7	19	11.0	6.7	8.9
2人	74	76	150	67.9	72.4	70.1
3人	13	16	29	11.9	15.2	13.6
4人		1	1	0.0	1.0	0.5
5人以上			0	0.0	0.0	0.0
無回答	4	1	5	3.7	1.0	2.3
計	109	105	214	100.0	100.0	100.0

5. まとめ

【働き方】

- ・働きたい職業分野は、上位から「製造業」、「公務員」、「教育」の順。男性では「情報通信業」が、女性では「医療、福祉」が人気である。学生では「公務員」、「教育」、「情報通信業」が、働いている者では「製造業」が人気である。
- ・就職先を選ぶ際に重視することは、上位から「やりたい仕事ができる会社」、「給料の良い会社」、「安定している会社」の順。学生では「やりたい仕事ができる会社」と「自分の能力・専門を活かせる会社」、働いている者では「休日、休暇の多い会社」を重視している。
- ・働き方については、学生では「こだわらない」が多く、働いている者では「こだわらない」、「場所や時間にしばられない勤務」、「決められた場所、決められた時間で勤務」の3つの割合がほぼ同数となり、意見が分かれました。
- ・働きたい場所は、上位から「国内の地方都市」、「こだわらない」、「国内の大都市」の順。全体のうち13.3%が恵那市内を希望。
- ・いずれ恵那市に戻ってきたいかについては、8割の方はまだ回答を持っておらず、また、戻ってきたい方も、戻ってきたくない方もそれぞれ1割を占めた。

【結婚観】

- ・8割の方は結婚意思を有しており、1割は有していない。
- ・結婚意思を有する者の8割以上が、結婚は「30歳までに」したいと考えている。また、働いている者の方が学生よりも希望結婚年齢が低くなる傾向にある。
- ・結婚したくない理由は、上位から「結婚の必要性を感じないため」、「自由や気楽さを失いたくないため」、「趣味や娯楽に集中したいため」の順。女性においては「配偶者の家族との付き合いがおっくうなため」が高くなっている。
- ・希望する子どもの数は、「2人」が最も多く、平均希望子ども数は1.81人。結婚意思を有する者に限ると、平均希望子ども数は1.96人に増加する。

■自由意見欄

	意見
1	恵那最高
2	産婦人科をどうか増やしてあげて下さい
3	考えてないような項目が必要。10,11,13 など考えていない。学生にはきびしい
4	若者向け育事ガイダンス等、手続きの関係の講話の機会の増加
5	恵那にもっと人を呼んでほしい
6	たのしい
7	武並インターチェンジを作ってください
8	老後の年金が支給されるか心配・結婚後、家族を支えていけるか、その資金、蓄えが足りるか心配
9	もっと都会にしてほしいです
10	娯楽施設を増やしてほしいです
11	このアンケートの統計結果を知りたい。恵那市の公式ホームページ等に載せていただけたら、大学のレポートの参考にさせていただきたい

